



笑顔 TOPICS

屋根ロープワーク講習inあきる野市



サブスク会員が被災地で活躍! 新潟県関川村・村上市



2人目のインターン生が仲間入り! 涌井瑞樹



現在の私がいるのは、家族・友人からのサポートや地域福祉の皆様、地域の皆様からの声援があったからこそです。苦しく、つらい思いをしたからこそ、恩返しをしたいという気持ちが人一倍強いのです。

- 災害協定・連携先 (敬称略)**
- ・石井食品株式会社 (非常食)
 - ・株式会社AirX (ヘリコプター)
 - ・有限会社ビビッド (電源車)
 - ・POWERDRIVE R117 (ポート・船・キャンピングカー)
 - ・株式会社e-nature (キャンピングカー)
 - ・一般社団法人オフロードビークル協会 (バギー・モビル)
 - ・真言宗豊山派仏教青年会 (寺院ネットワーク)
 - ・わらび野観光株式会社 (バス)
 - ・株式会社カンパウンド・ジャパン (トレーラーハウス)
 - ・株式会社ラックス (エアードーム)
 - ・株式会社アクティオ (重機・建機)
 - ・株式会社アイエー (ソリ)
 - ・モトローラ・ソリューションズ (無線・トランシーバー)
 - ・株式会社Goo-light (映像・ドローン)

- ・中部観光株式会社 (バス)
- ・株式会社RSS 高喜屋 (ATVバギー)
- ・NEXCO 東日本新潟支社
- ・NEXCO 東日本関東支社
- ・NEXCO 中日本
- ・株式会社NEXCOエンジニアリング新潟
- ・中野市
- ・小布施町
- ・株式会社コケナワ (携帯トイレ)
- ・株式会社C-SOS (簡易トイレ)
- ・国際災害対策支援機構 (ヘリコプター)
- ・匠航空 (ヘリコプター)
- ・長野県社会福祉協議会
- ・小布施町社会福祉協議会
- ・辰野町社会福祉協議会
- ・茅野市社会福祉協議会
- ・長野県NPOセンター
- ・日本財団 (活動補助)
- ・DRT JAPAN (重機・技術系)
- ・OPEN JAPAN (重機・技術系)

- ・DEF災害エキスパートファーム (重機・技術系)
- ・KEEN JAPAN (シューズ)
- ・Patagonia (アパレル)
- ・株式会社信越車体 (車両整備)
- ・ジリリタ株式会社 (健康増進)
- ・株式会社サンコーレンタル (重機・建機)
- ・株式会社インス (アパレル)
- ・長野県社会福祉協議会
- ・須坂市
- ・HDS K9 (捜索救助犬)
- ・日本特種ボディー株式会社 (キャンピングカー)
- ・長野県
- ・長野県危機管理課
- ・災害時支援ネットワーク
- ・三葉機械リース株式会社 (重機・建機)
- ・読売光と愛の事業団 (活動補助)
- ・災害救援レスキューアシスト (家屋修繕・技術系)

<支援金のおねがい>
日本笑顔プロジェクトの活動は、自主財源に加え、皆様からの支援金のもとで成り立っております。災害による緊急支援や復旧作業などに万全の体制で臨めますよう、ご支援の程、なにとぞよろしくお願いいたします。
日本笑顔プロジェクト 代表 林映寿

PayPay 銀行 (ペイペイ銀行)
支店名: ビジネス営業部
口座番号: 6366696
口座名: 一般財団法人日本笑顔プロジェクト

八十二銀行 (ハチジュウニギンコウ)
小布施 (オブセ) 支店 (252)
口座番号 普通: 211038
口座名 日本笑顔プロジェクト (エホニエガオプロジェクト)
※口座番号に7桁の指定がある場合は、先頭部分に「0」を入力して、[0211038]としてください。

地震発生時、破損した屋根瓦の修繕案件 (雨漏り対策、屋根瓦の補修等) にも対応すべく、笑顔CREW9名で7月29日、屋根ロープワーク講習に参加しました。

作業に必要な、家屋の構造・屋根のメカニズム・安全対策を座学で学び、実技では作業時に欠かせないロープワークやパディに命を預ける訓練!

被害状況や家屋の形態によって変わる復旧アプローチの多さ、高所作業で安全を確保するために必要な知識・スキルの高度さ、命を守るために必要な道具選定の大切な

笑顔Pでは8月の活動11日間で、累計59名のメンバーが被災地支援に参加いたしました。本部メンバー (本部、戸狩、成田、笑顔CREW) だけでなくサブスク会員も累計13名が参加! 重機を操縦するオペレーターと、それを支える手元メンバーが息を合わせ、効率よく進めることができました。

<参加者の声>

「作業する人、被災した方々に寄り添いながら作業をする重機作業オペレーターの温かさを知り、感動! かつこいいです! 現場の重機作業を見ているだけでも勉強になりました。」

2019年10月、台風19号によって長野県は甚大なる被害を受けました。私は当初、子供たちの学習ボランティアとして現場に足を運びました。しかし、目の当たりにした悲惨な光景と自分の非力さを痛感し、自然災害に対する危機感を覚えました。こうした背景があり、学生という時間軸の中で「休学」という選択肢を取り、自分の大切な人・地域を守るために利他の心を持って活動しようと決心しました。

——どんな活動をしたい?

民間組織の垣根を越えて、持続可能な災害支援イノベーションを創出するお手伝いをしたいです。災害支援や重機講習、防災にかかわる勉強はもちろん、笑顔P組織の舵取

どなど、多くのことを学びました。

私たちの活動のメインは重機ですが、それ以外のノウハウも徐々に身につけていきたいと思っています。

(主催: レスキューアシスト、DRT JAPAN、DEF 災害エキスパートファーム) 自分も改めて精進してまいります。」

(小林温子さん)

「もし自分だったら……。災害は今なお続いていて、終わっていないんだ。と、ニュースを見ているだけでは気づかないことを学びました。重機を運転できれば女性も男性もないな、実力があればもっと役に立てるのに、と思いました。」

(塚田倫子さん)

り (持続可能な経営) にもかかわっていきたくと思います。自然災害が多い日本国において、「社会課題解決」という大きな枠組みから、有事に備え防災に対する根本的な政策やアイデアを模索していきたいです。

そして何より、皆様と一緒にワクワク感をもって、地域に・日本に・世界に笑顔の好循環を生み出す活動をしていきたいです。

まだまだ未熟者の私ですが、皆様と共に笑顔になれることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします!



2020年10月に正式オープンしたライフアミューズメントパーク「nuovo」では、重機とチェーンソー、四輪バギーの講習会を定期的に開催してきました。

きっかけは2019年の台風19号。千曲川の決壊により甚大な被害が発生した際に「重機があっても重機に乗れる人がいない」という課題に直面し、重機オペレーターを増やして防災・減災に取り組むために各種講習会の開催に尽力してきました。なかでも一番人気は重機講習会。「受講者1,000人」を当面の目標にスタートし、全国各地から本部の小布施やnuovo EX千葉・成田にも続々と足を運んでいただきました。

コロナ禍で講習会の中止を検討した時期もありましたが、自然災害は待たなし。災害大国日本を救うためにも人材育成は急務と考え、感染対策にも力を入れながら継続的に講習会を実施し、2022年6月、20カ月目にしてついに目標の1,000人に到達。同月11日に1,000名達成式を挙行了しました。

資格を取得後、重機オペレーターとして災害現場に入る方も。2021年7・8月の大雨災害では、延べ250名が現場で活躍されました。

次の目標は2万人! 現在は少人数制も導入し、乗車時間をより長く確保しています。今後は学科講習にe-ラーニングを導入し、より受講しやすい環境をつくりながら、引き続き重機オペレーターの育成に力を注いでいきます。

3日間・延べ15名が支援活動 宮城県松島市水害

2022年7月16日に宮城県松島町を中心に緊急安全確保が発令されました。日本笑顔プロジェクト (以下、笑顔P) では早速情報収集を始め、連携する技術系NPOとも連絡を取りながら準備を進めました。

8月1日、現地で活動中の技術系NPOから現場入りの要請を受け、8月3~5日には、小布施本部から代表林映寿、副代表春原圭太、笑顔CREW涌井瑞樹、nuovo EX千葉・成田から板谷俊明、赤堀陽佑の計5名が支援活動のため宮城県松島町へ。大雨による土砂崩れが3件あり、重機やチェーンソーを使いながら支援にあたりました。

<8月3日> 家屋の裏庭が土砂崩れに遭い、倒木や土砂が流れ込んでいる現場へ。終日降り続いた雨の影響で作業は難航。連携する団体とも力を合わせて倒木を伐採し、続いて80cmほど堆積した土砂を撤去していきました。

<8月4日> 家屋裏の山が大雨により土砂崩れを起こし、多い所では1m近い土砂が堆積した現場へ。流木などが混じった土砂の撤去に苦慮したうえ、震度4の地震が発生し、作業を中断する場面も。それでも重機3台、チェーンソー2機を使い、連携しながら作業を進めました。

<8月5日> 法面の土砂崩れの土砂撤去を実施。重機と、細部ではスコップを使いながら、ブ



宮城県松島市での支援活動。nuovo で日トレーニングを積んできた笑顔 CREW も大活躍。

ルーシートを張る前の工程作業として法面の凸凹を平らにならし、ニーズをコンプリート。3日間で延べ15名を投入し、現場の案件を終えることができました。

継続的な支援活動、1カ月超 新潟県関川村・村上市災害

2022年8月4日、新潟県村上市・関川村を中心に大雨特別警報が発令されました。笑顔Pは8月6日、長野県社会福祉協議会経由で新潟県社会福祉協議会と連絡を取り、代表林と副代表春原が新潟県関川村へ。被災状況の確認後、重機やダンプのリース手配と人員の確保。8月11日より、副代表春原を現場リーダーに、重機・ダンプ各2台を投入して、新潟県での災害支援をスタートしました。

関川村の現場では、砂防ダムに流木が引っ掛かって川のルートが変わってしまい、民家に流木や土砂が直撃。同村内の共同浴場も、大量の土砂や流木で被害は甚大でした。



新潟県関川村・村上市での支援活動。大きな被害を受けた関川村内の共同浴場 (左下) でも土砂や流木の撤去を実施。8月11日にスタートした活動は9月に入って後も続きました。

8月11日から19日まで、メンバーが途切れなく現場に入り、笑顔Pの総力をあげて支援を継続。家屋間や寺院、共同浴場からの土砂・流木撤去など数多くのニーズに対応していきました。

関川村での重機ニーズを一旦終えた後、村上市花立地区で土砂撤去。続いて深刻な被害が出た小岩内地区へ移動し、土砂崩れの現場や農地・宅地内の土砂撤去を行い、大量の土砂を搬出しました。9月現在は小岩内地区の残りニーズに対応しつつ、村上市貝附地区の土砂撤去に尽力中。9月8日現在でサブスク会員を含め延べ104名が新潟支援に入っており、さらに今後も支援活動は続きます。

日本笑顔プロジェクト 活動の記録 (2022年6月—8月)

6月

- 1日 KDDIエンジニアリング株式会社向けATV四輪バギーライセンス講習会実施(協力:一般社団法人オフロードビークル協会、以下OVO)①
- 3日 愛知県豊橋市水防訓練に参加(協力:HDS K9)②
- 3~5日 第5回チェーンソー講習会実施、12名受講(協力:フォレストデザイン)③
- 4日 重機講習会オンライン学科講習会実施(第52、53、54回、成田第4、5、6、8、10回)
- 5日 成田第4回重機講習会(実技)実施、6名受講(累計1,000名)
- 7日 笑顔CREW中級バギー講習会実施(協力:nuovo EX 長野・戸狩、戸狩温泉スキー場)④
- 9日 上松町第1回重機講習会(解体用)実施⑤
- 10日 成田第5回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1,003名)
- 11日 成田第6回重機講習会(実技)実施、5名受講(累計1,008名) 第52回重機講習会(実技)実施、5名受講(累計1,013名) 重機オペレーター育成プロジェクト1,000人達成式▶P.1参照
- 12日 第9回重機講習会(解体用)実施、14名受講
- 15~18日 福島県相馬市 災害支援⑥
- 16日 第53回重機講習会(実技)実施、6名受講(累計1,019名)
- 17日 重機オペレーター育成プロジェクト1,000人達成記念 笑顔トートバック発売⑦
- 18日 第11回ATV四輪バギーライセンス講習会実施(協力:OVO)⑧ 成田第8回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,021名)
- 19日 第54回重機講習会(実技)実施、6名(累計1,027名)
- 20日 成田第10回重機講習会(実技)実施、5名受講(累計1,032名)
- 22日 天台宗仏教青年連盟 nuovo 視察
- 24日 国内最大級の総合自動車ニュースサイト「レスポンス」に掲載(nuovo EX 千葉・成田)
- 25日 第1回ATV中級夏季講習会実施、8名受講(協力:nuovo EX 長野・戸狩、戸狩温泉スキー場)⑨
- 25~26日 第55回重機講習会実施、17名受講(累計1,049名)
- 26日 笑顔PIに特別顧問「内田義昭」氏が就任
- 27日 SBC信越放送ラジオ「モーニングワイド ラジオ」に出演(副代表 春原) 第2回キャンプインストラクター講習会(nuovo EX 千葉・成田)⑩
- 29日 ピンクホイールローダーが仲間入り▶右記コラム参照



ピンク!? ホイールローダー登場!

重機オペレーター1,000人育成プロジェクト達成記念シリーズ! 笑顔Pにホイールローダーが仲間入りしました。土砂撤去はもちろん除雪にも大活躍のホイールローダーを、BHさんのオーナー制によりnuovoパークに導入。世の中にインパクトを与えるために、代表林が自ら、なかなか目にする事が出来ないカラーに塗装しました。皆様には、重機講習会やサブスクレーニングでご乗車いただけます。

7月

- 2日 重機講習会オンライン学科講習会実施(第56、成田第11、12、14、16、21回)
- 3日 成田第11回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1,052名)

- 4日 成田第12回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,053名)
- 5~6日 B&G財団主催 防災拠点の設置及び災害時相互支援体制の構築事業 in 沖縄 実施、34名受講(累計1,087名)⑪
- 9日 成田第14回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,089名)
- 10日 第56回重機講習会(実技)実施、6名受講(累計1,095名)
- 13日 重機講習会(解体用)実施、24名受講
- 14日 上松町第2回重機講習会(解体用)実施
- 17日 第3回キャンプインストラクター講習会(nuovo EX 千葉・成田)
- 21日 nuovo休憩エリア造成⑫
- 22日 重機オペレーター1,000人達成記念、サブスク会員向けCATツアー開催⑬
- 23日 成田第16回重機講習会実施、1名受講(累計1,096名)
- 24日 第58回重機講習会実施(実技)17名受講(累計1,113名)⑭
- 27日 第12回ATV四輪バギー講習会実施(協力:OVO)
- 29日 あきる野市 屋根ロープワープ講習(協力:レスキューアシスト、DRT JAPAN、DEF災害エキスパートファーム)▶P.4参照
- 30日 成田第20回重機講習会実施、1名受講(累計1,114名)
- 31日 成田第21回重機講習会実施、1名受講(累計1,115名) 防災フレンドパーク出展(主催:中野市青年会議所)

8月

- 3~5日 宮城県松島市 災害支援▶P.1参照
- 4日 第1回重機ペーパードライバー講習会実施、4名受講▶上記コラム参照
- 6日 新潟県関川村 災害支援の現地視察(協力:長野県危機管理課、新潟県危機管理課、長野県社会福祉協議会、新潟県社会福祉協議会)⑮▶P.1参照
- 6日 成田第24回重機講習会実施、3名受講(累計1,118名)
- 7日 成田第2回重機ペーパードライバー講習会実施、2名受講 第59回重機講習会実施(実技)実施、9名受講(累計1,127名)
- 9日 成田第3回重機ペーパードライバー講習会実施、4名受講
- 11日 災害チャリティーTシャツ発売(協力:越ちひろさん)⑯
- 11~12日 成田第27回重機講習会実施、3名受講(累計1,130名)
- 11~19日 新潟県関川村 災害支援▶P.1参照
- 12日 重機講習会オンライン学科講習会実施(第60回)
- 13~14日 成田第28回重機講習会実施、2名受講(累計1,132名)
- 15~16日 成田第29回重機講習会実施、1名受講(累計1,133名)
- 19日 第60回重機講習会(実技)実施、5名受講(累計1,138名)
- 20日 第11回重機講習会(解体用)実施、24名受講⑰
- 21日 テレビ朝日「サンデーLIVE」放送(出演:松岡修造さん)⑱
- 22日 第4回キャンプインストラクター講習会(nuovo EX 千葉・成田)
- 23日 三重県志摩市 B&G財団拠点研修(主催:DRT JAPAN三重)⑲
- 25日 第2回重機ペーパードライバー講習会実施、3名受講
- 26日 防災フレンドパークの売上寄付(寄付先:中野市社会福祉協議会)⑳
- 27日 日本経済新聞に掲載(nuovoパーク) 成田第4回重機ペーパードライバー講習会実施、8名受講 愛知県豊橋市夜間合同訓練(協力:HDS K9)
- 27~28日 第61回重機講習会実施、6名受講(累計1,144名)
- 29日 成田第5回重機ペーパードライバー講習会実施、4名受講
- 29~31日 新潟県村上市 災害支援▶P.1参照

ペーパードライバー講習開催!

「重機講習(特別教育・技能講習)後、しばらく操作をしておらず、基本操縦や運転の感覚を忘れてしまった!」という方が多くいらっしゃり、実技再講習など、いわゆるペーパードライバー向け講習の問い合わせを多数いただいております。このたび、災害支援で活躍していただけるオペレーターを一人でも多く育成するという点から、改めて有資格者向けの講習を実施。重機講習より一歩進んだ練習ができるのも、一度資格を取得している方向けのフォローアップ講習ならではの! 今後は、nuovo EX 千葉・成田をメイン会場として開催していきます。

